

平成 29 年度 (2017 年度)

豊中市 食育推進計画年次報告書



えがおも
おいしい
おかずだね!!



今日の食事が、
明日のチカラ。

豊中市
Toyonaka City

■本報告書について

本市では、平成 25 年(2013 年)3 月に、豊中市食育推進計画(平成 20 年(2008 年)3 月策定)の後継計画として第 2 期豊中市食育推進計画を策定しました。各ライフステージの特性に着目し、「食べることは、人の生き方そのものである」という視点から、食育を推進し、健康で心豊かな生活の実現をめざします。

市民一人ひとりが望ましい食生活を実践できることをめざし、市民だけでなく、地域や関係機関、事業者や生産者、行政などが連携し、ほんの少しずつの食育を実践することでより健康で心豊かな生活の実現をめざす「とよなか食育プラスワン」に取り組んでいます。

平成 29 年度(2017 年度)は、本計画の最終年度を迎えることから、これまでの食育の推進と成果を踏まえ、「第 3 期豊中市食育推進計画」を策定しました。

本書は、食育に関する平成 29 年度(2017 年度)の市内の取組み等についてまとめたものです。食育推進の目標達成に向け、進捗状況を把握・点検し、評価・見直しを行います。

第 6 章は、食育推進貸し出しグッズを掲載しています。必要なグッズがあれば是非ご利用ください。

豊中市食育推進計画のシンボルマークとキャッチフレーズについて

「市民一人ひとりが生涯を通じて健康で心豊かな生活ができることをめざす」豊中市食育推進計画の実現を図り、市民のみなさまに計画を身近なものと感じていただくために募集をしました。

一般の部、児童の部から選ばれた作品です。(応募総数1,109作品)



シンボルマーク一般の部
松浦 知恵子さんの作品



シンボルマーク児童の部
新田小学校
上村 梨花さんの作品

今日の食事が、
明日のチカラ。

キャッチフレーズ一般の部
梶 寛子さんの作品

えがおも おいしい
おかずだね!!

キャッチフレーズ児童の部
南桜塚小学校
東 千咲季さんの作品

目次

1. 第2期食育推進計画 基本理念・目標・基本方針.....	2
2. 第2期食育推進計画の目標達成の評価.....	5
3. 目標別主な取組みの実施状況.....	9
I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう.....	9
II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう.....	9
III おいしく、楽しく、食事をしよう.....	10
IV 食べるもの、食べることを大切にしよう.....	11
V 歯や口の健康を維持・増進しよう.....	12
4. 平成29年度（2017年度）のトピックス.....	13
農林水産省主催「第1回食育活動表彰」消費・安全局長賞 受賞	
「NPO法人 花と緑のネットワークとよなか」.....	13
フードドライブの取組み.....	16
コラム「全校一斉 おむすびの日」の取組みについて（豊中市立克明小学校）.....	19
5. 各事業の進行状況.....	20
基本目標別索引.....	20
平成29年度 食育推進計画関連事業一覧.....	21
6. 食育推進貸出グッズ一覧.....	69

1. 第2期食育推進計画 基本理念・目標・基本方針

基本理念

『市民一人ひとりが生涯を通じて健康で心豊かな生活ができるように
「市民自らが食に関する正しい知識と食を選択する力を習得し、
健全な食生活を実践できる」ための食育を推進します』

計画期間を平成25年度（2013年度）～平成29年度（2017年度）とする「第2期豊中市食育推進計画」では、上記の基本理念を実現するため、以下の5つ（Ⅰ～Ⅴ）を基本目標として掲げ、それぞれの目標について基本方針を設定し、各年代に向けた施策の展開を行いました。

Ⅰ 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう

a. 食に関する知識の普及・啓発や情報提供

市民が食育に関する情報を正しく理解できるよう、さまざまな媒体や手段を通じて、普及・啓発、情報提供を行います。

b. 食育に関する正しい理解の促進

市民それぞれが食育に関して正しく理解できるよう、相談・指導などを通じてきめ細かく対応していきます。

c. 危機管理に対する情報提供と啓発

自然災害や食中毒、感染症などの対応について正しく理解し、日ごろから市民一人ひとりが備えておくことができるよう、情報提供などを行います。

d. 食育推進運動の周知啓発

市内全域でさまざまな食育に対する活動を広げたり、深めたりできるよう、食育推進運動の周知を行います。

Ⅱ 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう

a. 幼年期における望ましい食習慣の形成

それぞれの発達段階に応じて乳幼児が望ましい食習慣を確立できるよう、離乳食講習会など食に関する講習会や保育所（園）・幼稚園を通じて、情報提供や相談を行い、実践を促進します。

b. 少年・青年期における食の自立に向けた支援

保護者に対して情報提供などを行い、望ましい食習慣の実践を促します。

また、子ども自身が食生活に対して関心を持ち、食に関する知識を得たり、料理方法を学ぶことで自分で適切な食事を理解し、準備できるなど食の自立に向けて支援します。

c. 健康状態にあった食育の推進

各々の健康状態にあわせた講座や相談などにより、自分にあった適切な食育の実践ができるよう支援します。

d. 調理技術や食に関する知識の習得

日ごろ料理を行わない人などに対し、身近な地域での調理技術や食に関する講座や情報提供などを行い、食に対する関心を深め、家庭などにおいて自分で調理などをする機会が増えるよう支援します。

e. 適切な食を提供するための環境整備

市民一人ひとりが適切な食育に取り組めるよう食育を指導する人を育成し、また食を提供する施設への指導などを行うことで、安全で安心な食を提供できる環境を整備します。

III おいしく、楽しく、食事をしよう

a. 交流を深める場や食事をする機会の提供

地域において、さまざまな世代が集い、交流を深めたり、一緒に食事をする事で食の知識の伝授などが行える場や機会が増えるよう支援します。

b. 楽しい食事の促進

自分で作ったり、仲間と一緒に食事をする事で楽しく食事ができる機会が増えるよう支援します。

c. 食を通じた地域活性化の促進

食などをテーマに地域の人が集ったり、新たな活動が広がるなど、地域の活性化につながるよう支援します。

IV 食べる物、食べることを大切にしよう

a. 体験・機会の充実

家庭菜園や農体験などによる生産者との交流や生産体験を通じて、食べる物や食べることを大切にする気持ちを育て、自然の恵みを理解できるような機会を充実させます。

b. 環境教育・環境学習の推進

さまざまな機会を通じた情報提供やイベントなどを通じて、現在の生活を見直し、食べ残しや手つかず食品の廃棄をできる限り減らすなど、環境に配慮した行動ができるような機会の提供などを行います。

c. 地産地消の推進

環境に配慮し、地元の食べ物に愛着が持てるよう、イベントなどを通して地産地消の促進を行います。

V 歯や口の健康を維持・増進しよう

a. 歯科疾患の予防

個々の発達段階や歯や口の健康状態を理解し適切な健康づくりに取り組めるよう、相談機会の提供と支援を行うとともに、定期的な歯科検診などの受診を勧奨していきます。

b. 歯や口の健康づくりに関する情報提供と普及・啓発

歯や口の健康づくりに対する関心が深まるよう、さまざまな機会やイベントなどを通じて啓発を行います。



2. 第2期食育推進計画の目標達成の評価

平成29年度（2017年度）は第2期豊中市食育推進計画の最終年度となることから、平成28年度（2016年度）に実施した市民アンケート調査結果より目標達成の評価を行いました。（以下、第3期豊中市食育推進計画より抜粋）

I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう

◇食育に関心を持っている人の増加（「食育に関心がある」と「どちらかといえば関心がある」の合計）

幼年期（0～5歳）保護者、少年期（6～15歳）保護者では、前回調査に比べて、関心を持っている人の割合がやや増加しています。一方で、青年・壮年・中年期（16～64歳）、高年期（65歳以上）では、前回の調査に比べて関心を持っている人の割合が減少しています。また、いずれにおいても、目標値を下回っています。

項目	平成23年度 調査結果	平成28年度 調査結果	目標値 (平成29年度)	達成 状況
幼年期(0～5歳)保護者	87.2%	87.7%	95%	○
少年期(6～15歳)保護者	82.1%	86.0%		○
青年・壮年・中年期(16～64歳)	66.6%	64.8%		×
高年期(65歳以上)	67.0%	59.9%		×

※年齢については、満年齢で記載。

【表の見方】

- ◎ 目標達成
- 目標値には至らなかったが、数値が改善
- △ 数値の変化なし
- × 数値が悪化

◇災害時に活用できる保存食や飲料を備蓄していない人の減少

（「保存食や飲料はあるが、災害用としては備蓄していない」と「まったく家庭に置いていない」の合計（複数回答））

幼年期（0～5歳）保護者、少年期（6～15歳）保護者、青年・壮年・中年期（16～64歳）、高年期（65歳以上）のいずれにおいても前回調査より災害時に活用できる保存食や飲料を備蓄していない人の割合が増加しています。

災害時に活用できる保存食や飲料を備蓄していない人の内訳をみると、「まったく家庭に置いていない」人の割合が増加しています。

項目	平成23年度 調査結果	平成28年度 調査結果	目標値 (平成29年度)	達成 状況
幼年期(0～5歳)保護者	61.5%	68.6%	50%	×
少年期(6～15歳)保護者	57.6%	70.0%		×
青年・壮年・中年期(16～64歳)	60.3%	70.3%		×
高年期(65歳以上)	57.8%	71.2%		×

（災害時に活用できる保存食や飲料を備蓄していない人の内訳）

項目	保存食や飲料はあるが、災害用としては備蓄していない		まったく家庭に置いていない	
	平成23年度	平成28年度	平成23年度	平成28年度
幼年期(0～5歳)保護者	51.2%	50.3%	10.3%	18.4%
少年期(6～15歳)保護者	46.3%	56.0%	11.3%	14.0%
青年・壮年・中年期(16～64歳)	46.4%	50.1%	13.9%	20.2%
高年期(65歳以上)	46.7%	53.9%	11.1%	17.3%

II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう

◇朝食を欠食する人の減少

少年期（6～15歳）、青年期の男性（16～24歳）、壮年期の男性（25～44歳）とも、前回調査より、朝食を欠食する人の割合が減少しています。少年期（6～15歳）、青年期の男性（16～24歳）は、目標値にはやや届いていません。一方で、壮年期の男性（25～44歳）は目標値を下回り、目標を達成しています。

項目	平成23年度 調査結果	平成28年度 調査結果	目標値 (平成29年度)	達成 状況
少年期(6～15歳)	1.4%	0.3%	0%	○
青年期 男性(16～24歳)	6.9%	5.5%	5%	○
壮年期 男性(25～44歳)	16.7%	8.9%	10%	◎

Ⅲ おいしく、楽しく、食事をしよう

◇**食事が楽しいと感じる人の増加**（食事が楽しいが「あてはまる」人と「どちらかといえばあてはまる」人の合計）の増加

青年期（16～24歳）では目標を達成しています。中年期（45～64歳）、高年期（65歳以上）においては、目標値を達成していないものの、前回調査より、食事が楽しいと感じる人の割合が増加しています。一方で、壮年期（25～44歳）では、前回調査と横ばい、幼年期（0～5歳）保護者では前回調査よりも割合が減少しています。

項目	平成 23 年度 調査結果	平成 28 年度 調査結果	目標値 (平成 29 年度)	達成 状況
幼年期(0～5歳)保護者	85.3%	80.6%	90%	×
青年期(16～24歳)	74.9%	81.4%	80%	◎
壮年期(25～44歳)	80.0%	79.9%	85%	△
中年期(45～64歳)	75.9%	79.0%	80%	○
高年期(65歳以上)	59.4%	65.3%	70%	○

Ⅳ 食べる物、食べることを大切にしよう

◇**食べ残しを減らす努力を必ずしている人の増加**

青年・壮年・中年期（16～64歳）、高年期（65歳以上）ともに、前回調査よりも食べ残しを減らす努力を必ずしている人の割合が増加しています。高年期（65歳以上）は、目標値をやや下回っていますが、青年・壮年・中年期（16～64歳）では、目標を達成しています。

項目	平成 23 年度 調査結果	平成 28 年度 調査結果	目標値 (平成 29 年度)	達成 状況
青年・壮年・中年期(16～64歳)	57.3%	60.8%	60%	◎
高年期(65歳以上)	50.9%	58.4%		○

◇**自分で食事の準備をすることができる人の増加**（「買い物から調理までできる」人と「買ったお弁当やお総菜などで準備できる」人の合計）の増加

青年・壮年・中年期（16～64歳）、高年期（65歳以上）ともに、前回調査よりも自分で食事の準備をすることができる人の割合がやや減少しています。

項目	平成 23 年度 調査結果	平成 28 年度 調査結果	目標値 (平成 29 年度)	達成 状況
青年・壮年・中年期(16～64歳)	94.9%	93.7%	95%	×
高年期(65歳以上)	86.2%	81.6%	90%	×

V 歯や口の健康を維持・増進しよう

◇定期的な歯科検診を受けている人の増加

幼年期（0～5歳）、青年期（16～24歳）、壮年期（25～44歳）、中年期（45～64歳）、高年期（65歳以上）いずれにおいても、前回調査より、定期的な歯科検診を受けている人の割合が増加しています。また、いずれにおいても目標値は下回っています。

項目	平成 23 年度 調査結果	平成 28 年度 調査結果	目標値 (平成 29 年度)	達成 状況
幼年期(0～5歳)	48.1%	50.8%	65%	○
青年期(16～24歳)	28.3%	34.7%	35%	○
壮年期(25～44歳)	38.7%	42.6%	45%	○
中年期(45～64歳)	43.9%	46.8%	55%	○
高年期(65歳以上)	52.3%	54.6%	55%	○



3. 目標別主な取組みの実施状況

I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう

《拡充》「食育推進のための安全安心ハンドブックⅢの活用」（保健医療課・衛生管理課）

【基本方針】C 危機管理に対する情報提供と啓発

【内容・実績】食中毒を予防し、安全・安心な食育活動が実施できるように、ハンドブックを作成しています。平成 29 年度は、ハンドブックⅡの内容を一部見直し、ハンドブックⅢを 2,000 部作成しました。

	事業名	内容	担当部署	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
I-b7	健康相談	生活習慣病予防など健康に関する相談に電話や面接で対応	健康増進課	888 回 2,104 人	935 回 1,900 人	935 回 1,900 人
I-b11	特定保健指導	特定健診を受診した結果、メタボリックシンドロームやその予備軍を判定した人に対し生活習慣改善のための特定保健指導を実施。	健康増進課	動機づけ支援 388 件 積極的支援 89 件 受診率 24.2%	動機づけ支援 390 件 積極的支援 57 件 受診率 25.3%	動機づけ支援 302 人 積極的支援 41 人 計 343 人
I-d1	食育プラスワンシート配布	食育に関心のある人もない人も無理のない範囲で簡単なことから食育を実践してもらえるように作成し配布。	保健医療課	合計 54,800 枚 活用	合計 13,420 枚 活用	合計 11,860 枚 活用
I-d5	体育の日の事業	体育の日の事業による健康啓発等の実施。	スポーツ振興課	参加者数 749 人	参加者数 901 人	参加者数 920 人
I-d6	小学生メニューコンテスト	小学 5・6 年生からメニューを募集してコンテストを実施。入賞・入選作品メニューを市の小学校の給食献立や食育推進事業に活用。	学校教育課 保健医療課	3,686 人応募 入賞 6 人 入選 6 人	3,592 人応募 入賞 6 人 入選 6 人	4,169 人応募 入賞 6 人 入選 6 人

II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう

	事業名	内容	担当部署	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
II-a1	離乳食講習会	ごっくんクラス	離乳食に関する知識・情報の提供	健康増進課	24 回 817 人参加	24 回 727 人参加	24 回 692 人参加
		かみかみクラス			24 回 677 人参加	24 回 666 人参加	24 回 612 人参加
II-a2	幼児食講座	幼児食に関する知識・情報の提供	健康増進課	24 回 129 人参加	24 回 249 人参加	24 回 245 人参加	
II-b1	子どもの居場所づくり	クッキング	児童生徒課 (少年文化館)	27 回 延 179 人参加	26 回 延 287 人参加	23 回 延 259 人参加	
		親子クッキング		9 回 延 127 人参加	10 回 延 149 人参加	8 回 延 115 人参加	
		お菓子づくり		9 回 延 86 人参加	7 回 延 84 人参加	8 回 延 94 人参加	

	事業名	内容	担当部署	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
II-b6	学校給食センター職員による学校訪問	学校給食センター職員が市内の公立小学校を訪問し児童を対象に給食の話をするなどの交流を図っている。	学校給食課	34 校 37 回訪問 105 クラス 3,372 人	29 校 39 回訪問 131 クラス 4,229 人	35 校 56 回訪問 122 クラス 3,258 名
II-c2	両親教室	初妊婦とそのパートナーを対象に沐浴実習などを実施。(大阪府助産師会に委託、男女共同参画推進センターと共催で実施)	健康増進課	12 回 述 1,051 人 参加	12 回 述 1,116 人 参加	12 回 延 1,180 人 (595 組) 参加
II-c6	地区健康教室 (出前健康教室)	健康に関するご希望のテーマを保健師、栄養士、作業療法士、歯科衛生士等が地域の会場に出向き、講演します。	健康増進課	211 回 延 6,029 人	210 回 延 7,267 人	122 回 延 4,402 人
II-d3	水道出前教室	小学 4 年生及びその保護者を対象に水道ができるまでの過程などを簡単な実験を行いながら説明。	上下水道局 経営企画課	40 校 児童 3,407 人 保護者 87 人	38 校 児童 3,241 人 保護者 41 人	40 校 児童 3,405 人 保護者 50 人

Ⅲおいしく、楽しく、食事をしよう

《拡充》「子ども食堂」(社会福祉協議会)

【基本方針】a 交流を深める場や食事をする機会の提供

【内容・実績】(子どもの居場所づくり地域福祉モデル事業)子どもの生活習慣づくりなど、孤食の予防と居場所づくりなど、食事の提供により健やかな子どもの成長と地域のセーフティネットの体制を図る。

(定期開催型) 4 校区 41 回/1,861 名

(イベント型) 5 校区 5 回/742 名

(福祉施設・民間組織・社協共催) 18 回/506 名

《新規》「血管プロジェクト」(保健医療課)

【基本方針】c 食を通じた地域活性化の促進

【内容・実績】H29 から 4 年計画で血管をまもるための施策を展開。関心もある人だけでなく、関心のない人にも健康行動を誘発するポピュレーション・アプローチ。毎年、テーマを絞って施策を実施。H29 は「減塩」。開始した施策は継続しながら、毎年度新たなテーマを追加展開します。

・減塩キャッチフレーズ・デザイン募集 応募数：デザイン部門 20 作品、キャッチフレーズ部門 371 作品

・啓発リーフレット：広報誌折込全戸配布 ・啓発チラシ：20,000 枚作成

・「減塩協力店」募集 H29 年度登録店舗：18 事業所

	事業名	内容	担当部署	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
Ⅲ-a2	ささえあい参加型食事会	食事環境等に課題のあると思われる高齢者を対象に、定期的な会食会を実施。	人権政策課豊中 人権まちづくり センター	20 回 811 人	18 回 688 人	12 回 378 人
Ⅲ-a6	世代間交流	(市の補助事業) 世代をつなぐ学習や交流を促進する場。いも掘り、料理教室等を通して食文化の伝達と交流を行うプログラムを実施。	社会福祉協議会	38 校区 147 回 37,745 人	38 校区 150 回 36,034 人	38 校区 144 回 30,076 人
Ⅲ-a7	ひとり暮らし高齢者の会食会	(団体自主事業) みんなで会食をすることで、孤立感を防ぎ、仲間づくりを実施。	社会福祉協議会	38 校区 347 回 11,629 人	38 校区 346 回 10,987 人	38 校区 360 回 11,074 人

Ⅳ食べるもの、食べることを大切にしよう

《拡充》「フードドライブの実施」(減量計画課)

【基本方針】b 環境教育・環境学習の促進

【内容・実績】家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄りそれらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動。各種イベント等にて実施しています。市内各種イベント等において8回実施し、合計139名から総重量324.17kgの食品が提供されました。

	事業名	内容	担当部署	平成27年度	平成28年度	平成29年度
IV-a5	給食センターの見学受け入れ(市民向け)	給食センターの様子を見学。	学校給食課	17団体 249名参加	17団体 329名参加	20団体 263名参加
IV-a7	自然と親しむ事業(小地域ネットワーク事業(市補助))	(小地域ネットワーク事業(市補助事業)の1つとして実施)いも掘り等の土に親しむ事業を校区の実情に合わせて実施。	社会福祉協議会	8校区	7校区	7校区
IV-b11	みどりのカーテンづくり	市民との協働で行う豊中みどりの交流会において、小学校やこども園、授産施設等でみどりのカーテンづくり(ゴーヤの栽培)の取組みを支援。	公園みどり推進課	小学校32校 こども園・授産施設等34施設	小学校31校 こども園・授産施設等38施設	小学校30校 こども園・授産施設等35施設
IV-b16	農体験学習	①希望する小学校等に出向いて、主に4年生・5年生を対象に野菜の植え付け・収穫、お米作りなどの農体験学習を実施。 ②親子や児童等に対して「とよっぴー農園」において農体験学習を実施	公園みどり推進課、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21・花と緑のネットワークとよなか	①28回 2,266人 ②16回 535人	①32回 2,701人 ②16回 492人	①21回 1,882人 ②117回 1,061人
IV-c3	堆肥『とよっぴー』使用野菜等の頒布	地産地消の推進を目的に堆肥「とよっぴー」を使って育てた野菜等の頒布。	公園みどり推進課、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21・花と緑のネットワークとよなか	40回 1,815人	61回 2,107人	81回 2,033人

V 歯や口の健康を維持・増進しよう

《拡充》「よい歯の高齢者 8020 表彰」((一社)豊中市歯科医師会)

【基本方針】b 歯や口の健康づくりに関する情報提供と普及・啓発

【内容・実績】80 才以上で 20 本以上歯のある市民を対象に公募。29 年度より豊中市立文化芸術センターに会場を変更し、受賞者を一同に会し表彰式を開催しています。平成 29 年度の受賞者は 189 名でした。

《拡充》「豊中市民健康展」((一社)豊中市歯科医師会)

【基本方針】b 歯や口の健康づくりに関する情報提供と普及・啓発

【内容・実績】豊中市医師会・豊中市薬剤師会とともに主催。歯科ブースでは歯科健診、歯磨指導、フッ素塗布などを実施しています。歯科ブースでの総のべ来場者数は 1,787 名でした。

	事業名	内容	担当部署	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
V-b1	すくすくよい歯の教室	乳幼児期の歯科保健に関する知識の普及、啓発（講話や健診）。	健康増進課	28 回 701 人	30 回 645 人	30 回 619 人
V-b4	よい歯の集い	口腔衛生の啓発を目的に、歯と口の健康週間(6 月 4 日から 10 日)にちなんで、小学校を会場に啓発イベント、学校歯科医による講演などを実施。	歯科医師会・学校歯科医会	緑地小学校 来場者数 1,751 人	少路小学校 来場者数 2,288 人	西丘小学校 来場者数 1,495 人
V-b5	よい歯の高齢者 8020 表彰	80 歳以上で 20 本以上歯のある市民を対象に公募。受賞者を一同に会し表彰式開催。	歯科医師会	受賞者 227 人	受賞者 192 人	受賞者 189 名
V-b7	豊中市民健康展	豊中市医師会・豊中市薬剤師会とともに主催。歯科ブースでは歯科健診、歯磨指導、フッ素塗布などを実施しています。	歯科医師会	歯科ブース来場者 1,578 人	歯科ブース来場者 1,629 人	歯科ブース来場者 1,787 人

4. 平成 29 年度（2017 年度）のトピックス

農林水産省主催「第 1 回食育活動表彰」消費・安全局長賞 受賞 「NPO 法人 花と緑のネットワークとよなか」



1. 第 1 回食育活動表彰において農林水産省「消費・安全局長賞」を受賞

「NPO 法人花と緑のネットワークとよなか」が、長年にわたる食育活動の展開を評価され、農林水産省主催「第 1 回食育活動表彰」において、ボランティア部門・食育推進ボランティアの部で消費・安全局長賞を受賞しました。

全国から 261 件の応募があり、その中から特に優れた取組みを行っている 6 件の個人・団体へ農林水産大臣賞、優れた取組みを行っている 13 件に対して、消費・安全局長賞が授与されました。

資源循環堆肥「とよっぴー」を活用した「とよっぴー農園」の取組みや、小学校における「お米づくり学校」での栽培、収穫による農の実体験を通じた環境教育を図る中で、食品ロスの削減と農業の理解の推進、食への感謝や食べることの大切さを伝えることなど、市との連携による食育活動を長年にわたり展開してきたことが高く評価されました。

農林水産省主催 食育活動表彰とは

食育を推進するためには、農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動、教育活動又はボランティア活動を通じて、食育の推進に取り組む者（以下「食育関係者」という。）による取組が全国で幅広く行われることが重要です。

このため、食育関係者を対象として、その功績を称えるとともに、その取組の内容を広く国民に周知し、食育を推進する優れた取組が全国に展開していくことを目的として表彰を行います。

（農林水産省ホームページより）



「NPO 法人 花と緑のネットワークとよなか」とは

小学校給食の調理くずや食べ残しと街路樹の剪定枝を再利用する堆肥（とよっぴー）の製造と活用を図る中で、有機性資源の地域内循環モデルの形成をめざす NPO（市民組織）です。

とよっぴーで大人も子どもも「仲間と共に花や野菜を育てる喜び」を体験しながら、食物資源循環・エコ社会をめざします。



2. 評価された取組み

(1) 食の循環や環境を意識した食育の推進

資源循環型地域の形成のため、生ごみたい肥化実験を1999年に開始。2002年から「とよっぴー」を頒布・有効活用する団体として活動しています。自家農園（約1千㎡）での作物栽培、収穫体験により、親子や市民に農業と資源循環の大切さを訴えています。



300組の家族が一斉にサツマイモを収穫



農業について学ぶ環境教育

(2) 食品ロス削減と農への理解の促進

小学校の児童を対象としたお米づくり学校では、稲の植え付け、収穫から調理、試食を行うとともに、教室では、給食の調理くずや食べ残しが堆肥となり、作物が育つことを説明し、農業への関心を深め、食べ残しを減らす意識を高める取組みを行っています。

(3) 多様な連携体制

豊中市公園みどり推進課、同子育て支援課、同保健所健康増進課、同教育委員会市内小学校、同こども園等との連携により、親子による食育スタディ、親子で学ぶ「畑の楽校（がっこう）」、サツマイモの植え付けや収穫等を実施しています。

典型的な都市部で農業を直に体験する取組みを行い、環境に視点をおいた食育に繋がっています。

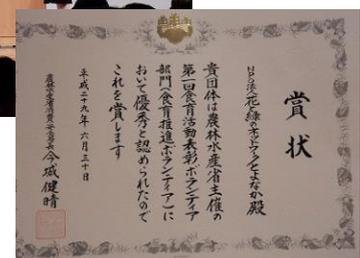


親子で学ぶ「畑の楽校」での採りたて野菜の試食

3. 表彰式

平成29年6月30日（金）、第12回食育推進全国大会が岡山県コンベンションセンターで開催され、この大会に先立ち、「第1回食育活動表彰」の授賞式が同センターで行われました。

表彰式に臨んだ高島邦子理事長に対し、他の表彰団体からいろいろなお話もあり、交流もできました。



4. まとめ

花と緑のネットワークとよなかでは、「生ごみは宝」を合言葉に、土壌改良材「とよっぴー」を活かした家庭での生ごみ堆肥化講習会や活動助成、地域の潤いとコミュニティを育む花いっぱい運動、楽しい野菜栽培講習会、市内農家と連携した地産地消など多様な活動を進めています。

小学校の児童を対象とした農園での野菜栽培では、とよっぴーにより作物を育てることを通じて、資源がうまく循環していることを実感することや、月日や天候に左右されながら作物が育つことを理解することで、農業の大切さを含め食べることの大事さと、併せて食べ残しを少しでもしない気持ちを高める役割を発揮しています。

作物栽培・収穫の取組みは若い親子を中心に募っており、ほとんどが農業や土に触れる機会がないことから、子どもだけでなく、親子ともども農業全般を知る機会となるよう努力しています。特に、資源循環の仕組みを理解することでの持続的な農業の大切さを啓発することを心がけています。

今後も有機性資源の利活用を諸団体と共に行い、「農」と「食」を使命に多様な資源循環活動を推進していきます。



フードドライブの取組み

<基本目標と基本方針>

基本目標－Ⅳ 食べる物、食べることを大切にしよう

基本方針－b 環境教育・環境学習の促進

フードドライブの実施

<対象世代区分と関連する世代別目標>

- 胎児期（妊娠期）
- 幼年期（0～5歳） ☆いろいろな食材を食べながら、食べ物の大切さも学ぼう
- 少年期（6～15歳） ☆食の大切さを学ぼう
- 16～19歳 ☆食べ物の大切さを考えよう
- 20歳代 ☆食べ物の大切さを考えよう
- 30歳代 ☆食べ物の大切さを考えよう
- 40歳代 ☆子どもや地域に対して食の大切さを教えよう
- 50歳代 ☆子どもや地域に対して食の大切さを教えよう
- 60歳代 ☆食に関わる経験を次世代に伝えよう
- 70歳代以上 ☆食に関わる経験を次世代に伝えよう

<取組み一覧掲載内容>

- 所管： 減量計画課
- 内容： 家庭で余っている食品を学校や職場などに持ち寄りそれらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動。各種イベント等にて実施しています。
- 実績： 市内各種イベント等において8回実施し、合計139名から総重量324.17kgの食品が提供され、また、集まった食品は、社会福祉協議会を通じ、校区で行っている「子ども食堂」などで活用されました。

1. 目的

ごみ減量の課題の一つである食品ロスの削減や、手つかず食品の有効利用を目的にフードドライブを実施しています。

2. 所管

減量計画課

3. 内容

(1) フードドライブ、フードバンクとは



フードドライブ

家庭で余っている食品（消費・賞味期限内）を持ち寄り、フードバンク等を通じて、それを必要としている福祉団体、施設に寄付する活動のこと。

フードバンク

「食料銀行」を意味する社会福祉活動で、食品関連企業や量販店農家、個人などから賞味期限内でまだ食べられるのに商品として流通できなくなった食品の寄贈を無償で受け、食べ物に困っている人や施設などに無償で配布する活動のこと。

(2) フードドライブの実施

平成 29 年度（2017 年度）は、市内各種イベント等において 8 回実施し、合計 139 名から総重量 324.17 kg の食品が提供されました。



集まった食品の一部



食品の受付の様子

(3) 平成 29 年度 (2017 年度) 実績

	実施日時	イベント (場所)	提供者数	提供食品総重量
1	5月3日(水・祝) 11:00~15:00	ふれあい緑地フェスティバル (ふれあい緑地)	11人	13.45kg
2	10月22日(日) 10:00~13:00	コラボまつり (豊中市千里文化センター「コラボ」)	5人	4.12kg
3	10月26日(日) 8:00~11:00	オフィスフードドライブ (豊中市役所第二庁舎ロビー)	37人	120.90kg
4	11月25日(土) 10:00~12:00	みんなあつまれわくわくランド (庄内体育館)	10人	53.20kg
5	12月9日(土) 10:00~12:00	みんなあつまれわくわくランド (すこやかプラザ)	17人	19.00kg
6	2月7日(水) 10:30~12:30	曾根グリーンハイツ管理組合(城山町)	14人	22.80kg
7	2月18日(日) 11:00~14:00	キッズランドしょうない (庄内公民館)	10人	11.10kg
8	3月8日(木) 8:00~11:00	オフィスフードドライブ (豊中市役所第二庁舎ロビー)	35人	79.60kg
合計			139人	324.17kg

【2月7日(水)の曾根グリーンハイツ管理組合については、市と地域での共催】

フードドライブで集まった食品は、
社会福祉協議会等を通じ、校区で行っている
「子ども食堂」などで活用しています。



フードドライブは、誰でも気軽に参加・実施できます。

開催予定は、市広報誌やホームページ等でお知らせしますので是非ご参加ください。また、地域での実施について支援しています。

ご提供いただきたい食品

- ・消費・賞味期限が1か月以降の食品
- ・お米 (白米・玄米・アルファ米)
- ・パスタ、素麺などの乾麺
- ・缶詰・レトルト食品・インスタント食品
- ・のり・お茶漬け・ふりかけ
- ・粉ミルク・離乳食・お菓子
- ・調味料 (醤油、食用油、味噌など)

以下の食品はお引き取りできません

- ・消費・賞味期限が1か月を切っている食品
- ・消費・賞味期限が明記されていない食品
- ・開封されているもの
- ・生鮮食品 (生肉、魚介類、生野菜)
- ・アルコール (みりん、料理酒は除く。)

4. まとめ

今日の食にも困っている方がいる中、まだ食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」が国内で年間約646万トン (平成27年度 (2015年度) 推計) 発生しています。賞味期限内に食べ切れない等の理由で余らせてしまった食品を捨てるのではなく有効活用できるように、まずはフードドライブを知ってもらい、ご参加いただき、将来的には市民や地域団体でフードドライブの取組みが自主的に展開されることをめざしています。今後もフードドライブを通じて食品の「使い切り」「食べ切り」生ごみの量を減らす「水切り」の「3切り運動」を周知し、市民の“もったいない”の意識を高めていきます。

コラム

「全校一斉 おむすびの日」の取組みについて（豊中市立克明小学校）

豊中市立克明小学校では、平成 28 年度より、阪神淡路大震災の 1 月 17 日に「全校一斉おむすびの日」を実施しています。当日は給食を中止し、家庭から自分の食べるおむすびを自分で作って持参してもらいます。おむすび作りを通して、食べ物に感謝する気持ちを育むことや、人と人との絆を理解することなどを目的に実施しています。

前日の 1 月 16 日の児童朝会では、栄養教諭から「おむすびの日」のお話し、子どもたちも、食べ物への命をいただくということについて熱心に話を聞いていました。

忙しい朝での取組みですが、当日は保護者の方々のご協力により、心のコもったおむすびをみんなで美味しくいただくことができました。おむすびの日は、人と人の気持ちが結ばれることや、感謝の気持ちを育むことなど大変貴重な場となっており、次年度以降も引き続き実施したいと考えています。



目的



1. おむすび作りをとおして、**食べものが人と人とを結び、また食べものと人が結ばれる**ことを理解する。
2. 自分で出来たという**自尊感情を高める**。
3. 日本人の主食であるお米をむすぶことで、お米ひと粒ひと粒にも命があることがわかり、**食べ物に感謝する気持ちを育む**。



感謝の気持ちをこめて
「いただきます」
お米ひと粒にいのちを感じ、
みんなで美味しく楽しく
いただきました。

から揚げや、おかずの入った
おむすび、かやくごはんなど
いろんな形、大きさを、
みんなそれぞれ一生懸命にぎ
ってきました。



5. 各事業の進行状況

基本目標別索引

I. 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	
a. 食に関する知識の普及・啓発や情報提供	・・・P.21
b. 食育に関する正しい理解の促進	・・・P.28
c. 危機管理に対する情報提供と啓発	・・・P.33
d. 食育推進運動の周知啓発	・・・P.34
II. 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう	
a. 幼年期における望ましい食習慣の形成	・・・P.37
b. 少年・青年期における食の自立に向けた支援	・・・P.41
c. 健康状態にあった食育の推進	・・・P.43
d. 調理技術や食に関する知識の習得	・・・P.46
e. 適切な食を提供するための環境整備	・・・P.50
III. おいしく、楽しく、食事をしよう	
a. 交流を深める場や食事をする機会の提供	・・・P.53
b. 楽しい食事の促進	・・・P.55
c. 食を通じた地域活性化の促進	・・・P.57
IV. 食べる物、食べることを大切にしよう	
a. 体験・機会の充実	・・・P.58
b. 環境教育・環境学習の推進	・・・P.59
c. 地産地消の推進	・・・P.64
V. 歯や口の健康を維持・増進しよう	
a. 歯科疾患の予防	・・・P.66
b. 歯や口の健康づくりに関する情報提供と普及・啓発	・・・P.67

目標	基本方針	事業等	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代												
						H29	H30 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳以 上			
I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	a 食に関する知識の普及・啓発や情報提供		豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園・豊中市民間 保育園連合会加盟保育園	毎月給食予定献立表を配布。	毎月配付しています。なお、アレルギーの園 児には別メニューを配付しています。	継続	継続		●											
		25	給食だよりの配布	あゆみ学園、しいの実学 園	給食予定献立、食育に関する情報を掲載した給食 だよりを配布しています。	月 1 回配布	継続	継続		●										
		26	食育だよりの配布	あゆみ学園	給食に関する情報を記載した「食育だより」を配 布しています。	月 1 回配布	継続	継続		●										
		27	レシピの発行	あゆみ学園、しいの実学 園	給食の中から、家庭で作りやすいようにアレンジ したレシピを発行しています。	随時実施。	継続	継続		●										
		28	小学校給食ホームページ	学校給食課	①献立表の掲載 ②毎日の献立を画像付で紹介 ③給食メニューのレシピ紹介 ④食育イベント等の報告	給食実施日（約 190 日/年）の A・B・C 献 立のレシピ。給食をいっしょに！の活動 報告。おすすめレシピ（12 件）など	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		29	こども園地域活動事業	市立こども園	園庭開放、誕生会、発育測定、年間行事、高齢者 との世代間交流、育児講座、赤ちゃんサークル等 を行っています。	地域の子育て家庭対象に園庭開放（毎日）、 誕生会・発育測定（月 1 回）、世代間交流（随 時）、子育て講座（随時）、サークル活動（毎 月）、親子体操（概ね月 1 回）を実施し、 こども園行事への参加案内も併せて行いま した。誕生日会での親への給食試食会や離 乳食講座において直接的な食育指導の機会 を設けているほか、園庭開放をはじめとす る各種取組みは同年代の子どもを持つ保護 者の交流の場となっています。	継続	継続	●	●			●	●	●	●	●	●	●	

目標	基本方針	事業等	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代											
						H29	H30 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳以 上		
I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	b 食育に関する正しい理解の促進	6 4 か月児・1 歳 6 か月児・ 3 歳 6 か月児健診時の保 健指導	健康増進課	①4 か月児健診では、第 1 子に対して離乳食などについて集団指導を実施しています。また、栄養士や保健師などによる個別の相談や保健指導も行っています。 ②1 歳 6 か月児健診及び 3 歳 6 か月児健診では、栄養士や保健師などが相談や保健指導を行っています。	①4 か月児健診 実施回数 48 回 集団 1,756 人、個別 7 人 ②1 歳 6 か月児健診 実施回数 44 回 個別 241 人 3 歳 6 か月児健診 実施回数 38 回 個別 77 人	継続	継続		●										
		7 健康相談	健康増進課	生活習慣病予防・歯・栄養など健康に関する相談に電話や面接で応じています。 ①面接相談（糖尿病等病態に応じた相談、歯科相談など） ②電話相談	419 回 1121 人	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●	●	
		8 骨粗しょう症検査時の保 健指導	健康増進課	18 歳以上の女性を対象に、骨密度測定（集団検診）を行っています。 ○超音波によるかかとの測定	骨密度測定 1,366 人	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●	●	●
		9 訪問指導	健康増進課	保健師・歯科衛生士が家庭を訪問し、健康管理や療養方法に必要な事項を指導しています。	訪問 実 45 人 延 180 人	継続	継続						●	●	●	●	●	●	●
		10 特定健診	健康増進課	平成 20 年度より医療保険者に、被保険者及び被扶養者（いずれも 40 歳～74 歳）を対象とする健診・保健指導の実施が義務付けられました。豊中市国民健康保険加入者を対象に実施しています。	特定健診 18,036 人 (受診率 26.9%)	継続	継続								●	●	●	●	●
		11 特定保健指導	健康増進課	特定健診を受診した結果、メタボリックシンドロームやその予備群と判定した人に対して、生活習慣を振り返り、その改善につなげるための特定保健指導を実施しています。	特定保健指導 動機づけ支援 302 人、積極的支援 41 人、計 343 人	継続	継続									●	●	●	●

目標	基本方針	事業等	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代										
						H29	H30 予定	胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上	
Ⅱ 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう	a 幼年期における望ましい食習慣の形成	10 保育、教育の中で、調理体験、イベントなどの取り組み	市立こども園	①栄養素について学んでいます。②調理実習を体験しています。	給食づくりに関わったり菜園活動の収穫物によるクッキングなど年間を通じて随時実施。魚の解体見学後に給食で食べる等。	継続	継続		●									
			豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園、豊中市民間 保育園連合会加盟保育園	季節の果物や野菜について学んでいます（講師：生産地の農協関係者）。	多くの園で、毎年自園で野菜の栽培・収穫]をし、調理体験（年3回のところも）を実施し、作る楽しさや食材への興味、味わえた喜びを学んでいます。	継続	継続		●									
		11 「食」に関する子育て講座	市立こども園(旧保育所)	こども園(旧保育所)給食をもとに、幼児食や手作りおやつ、食事の話などの講習を各園の技能職員が行っています。	地域の子育て家庭を対象に各園で1~2回開催。1回20組程度が参加。 野菜を使ったおやつや昼食づくりを実施しました。	継続	継続		●									
			市立こども園(旧保育所)	こども園(旧保育所)給食をもとに、各園の技能職員が離乳食の講習を行っています。	地域の子育て家庭を対象に各所で1~2回開催。1回10~20組が参加。	継続	継続		●									
	b 少年・青年期における食の自立に向けた支援	1 子どもの居場所づくり文化クラブ「クッキング」わくわく講座(月例講座)「親子クッキング」「お菓子づくり」	児童生徒課 (少年文化館)	提案公募型委託事業として特定非営利活動法人北摂こども文化協会に事業委託。市内在住の児童生徒を対象に、専門講師が季節の果物や野菜をもとに、手作りおやつや食事の話などの講習及び調理などさまざまな体験を積み重ね、食を営む基礎を育てています。また、「親子クッキング」では料理を通じて親子のコミュニケーションを図ることを目的として実施しています。	「クッキング」実施回数23回 延べ参加者数259人。 「親子クッキング」実施回数8回 延べ参加者数115人。 「お菓子づくり」実施回数8回 延べ参加者数94人。	継続	継続		●		●	●	●	●	●			
			学校給食課	新1年生の給食開始前に児童の給食への関心を高めるため、学校給食を担当する栄養士・調理員が訪問を行っている学校もあります。	小学校 38校で実施	継続	継続		●		●	●	●					
		2 一年生給食開始事前指導	学校給食課	新1年生の給食開始前に児童の給食への関心を高めるため、学校給食を担当する栄養士・調理員が訪問を行っている学校もあります。	小学校 38校で実施	継続	継続		●		●	●	●					

目標	基本方針	事業等	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代										
						H29	H30 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上	
Ⅱ 生活リズムを整え、 バランスのとれた食生活を実現しよう	Ⅲ 健康状態にあつた食育の推進	11 慢性腎臓病教室	市立豊中病院栄養管理部	慢性腎臓病教室の 4 回シリーズの内 2 回で「慢性腎臓病の食事療法の実際：総論」「慢性腎臓病の食事療法の実際：各論」を開催しています。	患者アンケートを実施し毎回おおむね良好。医師と管理栄養士の講義を聞くことができるため、動機づけや意義を強化できる教室にすることができました。 開催回数 6 回。参加人数 25 名	継続	継続					●	●	●	●	●	●	
		12 心臓病教室	市立豊中病院栄養管理部	心臓病教室の 2 回シリーズの内 1 回で「心臓病の食事について」を開催しています。	管理栄養士からは食事の講義を、そして他職種からも療養に必要な講義をうけていただくことができるので、患者さんの療養意識を高める機会をつくることができました。 開催回数 1 2 回 参加人数 109 人	継続	継続					●	●	●	●	●	●	
		13 とよなかがんサロン	市立豊中病院 がん相談支援センター	がん患者さんとその後家族を対象にミニレクチャー「がんを予防する食事・進行を抑える食事とは」と談話会を開催しています。	食事の話に関しては不定期開催となり予定がたたないため、食育事業としては削除	完了・ 廃止	完了・ 廃止				●	●	●	●	●	●	●	●
		14 とよなか倶楽部（糖尿病患者の会）	市立豊中病院栄養管理部	糖尿病患者の会の一活動として、糖尿病食の講習及び調理実習を行い、糖尿病食への理解を深めています。	病院食のマチカネレシピを用いて、多職種で患者さんに調理講習を行いました、様々な医療職種とコミュニケーションをとっていただきながら患者さん同士の交流も深めることができ、療養のモチベーション UP の場とすることができました。 開催回数 1 回 参加人数 24 人	継続	継続					●	●	●	●	●	●	

目標	基本方針	事業等	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代										
						H29	H30 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上	
Ⅱ 生活リズムを整え、 バランスのとれた食生活を 実現しよう	d 調理技術や食に関する知識の習得	7 千里公民館 健康づくり推進事業	千里公民館	食育の推進、生活習慣病予防・改善、介護予防のための講座・講習会などを実施します。	実施なし。	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		8 男の生活力養成講座	人権政策課	(指定管理者(一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 両親教室では男性の育児参加を呼びかけます。父親と子どもの料理教室では、親子と一緒に料理をつくることで料理の楽しみと健康への関心を深め、男性の育児参加、家事参加を呼びかけます。	指定管理事業として父親の育児参加を支援する「両親教室」を健康増進課と共催で実施。 ・実施回数 12 回 ・参加者 1182 人(うち男性 582 人) 自主事業として「パパと子どものわくわくクッキング」を実施 ・実施回数 1 回 ・参加者 11 組(父親 11 人) ・定員 12 組に対して応募 100 組以上	継続	縮小					●	●	●	●			
		9 男の料理教室	人権政策課	(指定管理者(一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 父親と子どもの料理教室を開催しています。親子と一緒に料理をつくることで料理の楽しみと健康への関心を深め、男性の育児参加、家事参加を呼びかけます。	自主事業として「パパと子どものわくわくクッキング」を実施 ・実施回数 1 回 ・参加者 11 組(父親 11 人) ・定員 12 組に対して応募 100 組以上	継続	縮小			●		●	●	●	●			
		10 男性の料理教室	豊中市社会福祉協議会	(CSW 配置事業(市補助事業)の1つとして実施) 男性の食育や自立を目的に実施しています。	1 回/参加者数 16 人	継続	継続						●	●	●	●	●	●

目標	基本方針	事業等	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代											
						H29	H30 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上		
Ⅲ おこくへ、楽しく、食事をこやし	a 交流を深める場や食事をする機会の提供	1 お菓子づくり教室	豊中人権まちづくりセンター	食育に関し季節にあった食材を使いながらお菓 子をつくり、調理の楽しみを体験しています。ま た、グループの参加者がお互いに協力しあって作 業をすることでつながりづくりのきっかけとし ています。	からだによいもの、季節のものを意識して、 材料を用意し、お菓子を作りました。また、 講師には、素材について解説してもらい、栄 養についても知る機会になりました。実施 回数 6回参加者数 86人	継続	縮小			●									
		2 ささえあい参加型食事会	豊中人権まちづくりセンター	食事環境等に課題のあると思われる高齢者を対 象に、毎月第三金曜日に定期的な「会食会」とし て行っています。センター内にある調理室で作っ た昼食を食べながら話をする事で、高齢者の健 康管理や悩み相談にもつなげています。	実施回数 12回 参加者数 378人	縮小	継続									●	●		
		3 小学生料理教室	螢池人権まちづくりセンター	自らの体を作る食事に興味や関心を持ち、自ら関 わりを持てるよう、自分で行える調理の楽しみを 体験しています。異年齢で協力して行うことで交 流を深めています。	実施回数：6回 参加者数：99人	継続	継続			●									
		4 男女共同参画推進、女性 の自立支援	人権政策課	(指定管理者(一財)とよなか男女共同参画推進 財団による運営・管理) 生きづらさ、働きづらさを感じている若年女性を 対象に、料理をつくる共同作業をおして達成感と 自信を養い、交流を図ります。	指定管理事業として「クッキングセラピー 『みんなでいっしょにスイーツづくり』」を 実施 ・実施回数1回 ・参加者数11人	継続	縮小				●	●	●						

目標	基本方針	事業等	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代									
						H29	H30 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳以 上
Ⅲ 「あそび」・「楽こび」・「食事をこびり」	a 交流を深める場や食事をする機会の提供	10 小学校との交流	老人クラブ連合会	(団体自主事業) 蛭池小学校花壇に野菜や花を植えて学習の教材として提供しています。じゃがいも、さつまいも堀りを児童の皆様にしていただいています。毎年8月には「終戦記念日」前後に当時をしのいで「すいとん」を作り、500人分を用意します。中身のなす、じゅうはちささげ、ねぎ等は学校花壇の畑で出来た野菜を使用します。	無し	継続	継続			●						●	●
		11 就航都市料理講座	空港課、公民館	大阪国際空港就航都市との交流事業。郷土料理や、地元の食材を使用した料理を作り、食の楽しさを感じていただくとともに食を通じたコミュニケーションをはかっていただいています。	実施回数 2 回 就航都市料理講座島根県益田市（庄内公民館）6/30 参加者 10 人 就航都市料理講座島根県隠岐の島町（蛭池公民館）2/9 参加者 19 人	継続	継続					●	●	●	●	●	●
	b 楽しい食事の促進	1 地域教育協議会（すこやかネット）	生涯学習課	(市補助事業)市内全中学校区に地域教育協議会を設置し、各校区でフェスタや子育て講演会、学校教育への支援など、学校・家庭・地域のネットワークを深める事業展開を行い、地域教育の活性化を図ります。	各校区の事業に、のべ 24,704 人の参加がありました。	継続	継続			●		●	●	●	●	●	●

目標	基本方針	事業等	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代									
						H29	H30 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳以 上
Ⅲ おごころ、楽しい食事をこたへ	b 楽しい食事の促進	2 地域子ども教室	生涯学習課	各小学校区単位で実行委員会を設置し、週 1 回程度、土日などの休日や放課後に子どもたちが地域の大人と交流しながら、学習やスポーツ、文化活動など地域の特性を活かした取り組みを行います。 放課後子ども総合プランに基づき、放課後こどもクラブと連携し、子どもの居場所づくりの充実に取り組みます。	のべ 2,175 回実施、97,743 人の子どもの参加がありました。	継続	継続			●		●	●	●	●	●	●
		3 青少年自然の家主催事業 (宿泊事業)	生涯学習課	市内の青少年を対象に、自然とのふれあい、人とのふれあいを通じて、自主性、協調性、創造性を養い、友情を培う場とします。(指定管理者に委託実施)	主に小学生や、家族グループを対象とした野外活動の中で、薪や炭を使った野外炊事や、季節感を持ったメニューの提供に取り組みました。 対象別・実施内容(参加人数) ○少年期 ジュニアキャンプ(30人)、サイエンスキャンプ(40人)、キャンピングスクール(80人)、わっぱるキッズ(夏39人 冬90人)、里山のクリスマス(43人) ○家族・グループ等 オープンフェスタ(春329人、冬200人)、風天クラブ(34人)、星空まつり(175人)、わっぱるワンデイキャンプ(13人) ○青年期 ユースチャレンジキャンプ(8人)	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	

目標	基本方針	事業等	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代									
						H29	H30 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳以 上
環境教育・環境学習の促進 食への物、食へることを大切にしよう	b	19 とよっぴー倶楽部	NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21・花と緑のネットワークとよなか	(団体自主事業) 市の堆肥化事業の市民応援団を組織し、有機性資源の活用を推進しています。年会費 1,000 円で、主に堆肥「とよっぴー」の頒布日に受け付けています。また、年 4 回のニュースレターを発行・郵送しています。	57 人	継続	継続					●	●	●	●	●	●
		20 生ごみ堆肥化容器等助成	公園みどり推進課、NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21・花と緑のネットワークとよなか	家庭での生ごみの堆肥化活動を支援するため、堆肥化資材の提供や容器等の購入費の助成をしています。	ダンボール資材：18 件 密閉バケツ：1 件 コンポスト：2 件 電動処理機：0 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		21 堆肥「とよっぴー」使用野菜等の学校等給食提供	公園みどり推進課、NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21・花と緑のネットワークとよなか	豊中市内の農家の協力をいただき、市で製造した堆肥「とよっぴー」を使って育てた米や野菜を小学校等の給食に提供することで、資源循環の啓発及び地産地消の取組みを推進しています。	133 回、6 種類	継続	継続			●							
	c	1 豊中市農業経営者協議会との協働による都市農業の振興	産業振興課	①部会ごとに事業を実施しています。○指導者部会－協議会の基本事項等について協議。○研究部会－豊中まつり、農業祭において新鮮野菜を安価で販売。市民農園技術指導、農業講座等を実施。○花卉部会－花卉の栽培技術の向上等の調査、研究を実施。②上記事業を実施している協議会との連携・協働による地産地消の推進、都市農業・食育の啓発を行っています。	豊中まつり、農業祭における豊中市産野菜の直売の学校給食副食用野菜の出荷 農業先進地技術交換会の実施 市民農園の技術指導（平成 29 年度 11 農園）	継続	継続					●	●	●	●	●	●

目標	基本方針	事業等	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代														
						H29	H30 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上					
＜ 歯や口の健康を維持・増進しよう＞	a 歯科疾患の予防	①「にこりちゃん歯科健診」②「パパ・ママ歯科相談」	健康増進課	1歳6か月児健診の結果ハリスクと判定された幼児とその保護者を対象に、個別相談や健診を、3会場で実施しています。	①「にこりちゃん歯科健診」22回 616人 ②「パパママ歯科相談」22回 214人	継続	継続		●			●	●	●								
		2 歯科健診時の保健指導	健康増進課	歯科医師や歯科衛生士による相談や保健指導を行っています。	歯科医師や歯科衛生士による相談や保健指導を行いました。	継続	継続		●			●	●	●								
		3 歯科健診の実施	こども事業課, 学校教育課 豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園、豊中市民間 保育園連合会加盟保育園	虫歯の早期発見、受診勧告を目的とした歯科健診を実施しています。	全園児に実施しました（年1回）。	継続	継続		●	●												
				虫歯の早期発見、受診勧告を目的とした歯科健診を実施しています。	毎年5～6月にかけて歯科健診を実施し、「健診結果」と「ほけんだより」で定期受診、早期治療を促しています。	継続	継続		●													
		4 歯みがき指導	市立こども園各保育所、 豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園、豊中市民間 保育園連合会加盟保育園	昼食やおやつの後に行う年齢に応じた歯みがき指導を行っています。	毎日、昼食後やおやつ後の歯磨き指導をしています。また、定期的に「ほけんだより」の活用や看護師による保健指導の園もあります。	継続	継続		●													
		5 歯科健診、歯磨き指導	あゆみ学園、しいの実学園	①歯科健診 ②歯科衛生士による歯磨き指導 ③保護者への講話、相談対応 ④給食後の歯磨き ⑤保育の中での歯磨き指導	①あゆみ学園 1回、しいの実学園 2回 ②しいの実学園 1回 ③随時実施 ④毎日実施 ⑤随時実施	継続	継続		●													
6 お口の健康づくり講習会の普及	老人クラブ連合会	(団体自主事業) お口の健康づくり「ごっくん・にっこり体操」の普及のためDVDの配布	各単位クラブにおいて、実施しているところもありますが、具体的な数については把握しておりません。	継続	継続													●	●			

6. 食育推進貸出グッズ一覧

貸し出しを希望される方は、保健医療課 栄養士（6152-7309）へお問い合わせください。
使用目的によっては、貸し出しをお断りする場合があります。ご了承ください。

グッズ名、(所管)	概要
食育のぼり・旗 (保健医療課)	食育シンボルマーク・キャッチフレーズの 入ったのぼりと旗。   <p>のぼり : 50本 ポールつき (縦約 150cm ×横約 45cm)</p> <p>旗: 5枚、ひもつき (縦約 90cm×横約 160cm)</p>
食育ジャンパー (保健医療課)	食育シンボルマーク・キャッチフレーズの入ったジャンパー (50枚) (色: ピンク、素材: ナイロン) イベント等で、スタッフジャンパーとしてお使いください。   <p>背面</p> <p>前面</p>
豊中市食育推進計画 パネル (保健医療課)	食育推進計画概要版 (B3,カラー) 12枚1組 * 第3期豊中市食育推進計画の概要がわかるパネルです。イベントや 講座のときの展示用です。

グッズ名、(所管)	概要
<p>お口の健康づくりパネルシアター (健康増進課)</p>	<p>『にこりちゃんとぴかりくんの大冒険』</p> <p>*「カムカムの街」や「おやつの街」などいろいろな街を通りにこりちゃんとぴかりくんが探検をして学びながら、丈夫な歯を持つ元気な子どもの国に向かって進んでいくストーリーです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルシアター絵人形 ・パネルシアター <p>ステージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台本 ・演じ方DVD <p>※「にこりちゃん・ぴかりくんの大冒険」作成希望の方もご連絡ください。</p>
<p>そのまんま料理カード (健康増進課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ちょっぴりごちそう編 ・食事バランスガイド編 ・3皿でバイキング編 ・菓子飲み物カード (群羊社) <p>*実物大の料理カードです。重たくないので、持ち運びしやすいです。料理を例示しながらお話しするときに使っています。</p>
<p>食事バランスガイド掛け図 (健康増進課)</p>	<p>縦約100cm ×横約120cm 布タイプ</p> <p>*バランスガイドについて説明するときに使います。大きいサイズなので、講義のときなどに使うことができます。巻いて持ち運びすることができます。</p>



グッズ名、(所管)	概要
食育エプロン (健康増進課)	<p>エプロンシアター 「早ね早おき朝ごはん」 ～生活習慣からはじめる食育～ 演じ方 DVD 付 (メイト)</p>  <p>「味覚を育てる食育エプロン」 ～味覚・歯と口の衛生～ (メイト)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>おいしく楽しく食べる ためのお口の健康づく りについてのお話です</p> </div>  <p>*エプロンのポケットから色々なものを取り出して、エプロンにはりつけたりしながら話します。一人で劇のように演じることができます。幼児向けのお話に向いています。</p>
まめつまみセット (健康増進課)	<p>セットの内容 (6セット)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 塗箸 1 ・ 割り箸 1 ・ 器 4 ・ 小豆 30g ・ 大豆 30g ・ スーパーボール 25 個 <p>セットの他に、・キッチンタイマー 2 個</p> <p>*まめつまみゲームができます。豆などを箸で器から器にうつし、制限時間内に何個うつすことができたかを見るゲームです。盛り上がること間違いなし！</p> 
私たちのからだをつくる食べ物のはなし (健康増進課)	<p>パワーポイント資料</p> <p>* 3色栄養などについて学ぶことができます。小学校高学年向け、45分くらいの講座に使えるシナリオつき。アニメーションを多用しているので、楽しく講座ができます。CD-ROMでお貸ししますので、全部または一部コピーして使ってください。</p> 

グッズ名、(所管)	概要
<p>お口の体操人形けいすけ君 (健康増進課)</p>	<p>・ 取り外せる歯や動く舌がついている人形です。</p>  <p>* 舌や口唇の体操などを指導する際に使います。</p>
<p>よい歯のつどいカルタ (健康増進課)</p>	<p>B 4 サイズラミネート 読み札 50 枚、取り札 50 枚</p>  <p>* 平成 21 年度に庄内西小学校で行われた「よい歯のつどい」に展示された庄内西小学生作のカルタです。 ひらがなの読めない子どもでも取れるように、読み札の裏側に取り札と同じ絵を印刷しています。</p>
<p>はてなボックス (学校給食課)</p>	<p>* クイズをしながら食育カードを入れると? ボックスの中にくるりとひっくり返り、答えが出てきます。</p> 

グッズ名、(所管)	概要
<p>紙芝居 (学校給食課)</p>	<p>* 紙芝居 A2 サイズの手づくり紙芝居 15 種類あります。</p>  <div data-bbox="603 689 963 1061" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>けんいち君とまさお君のふたごの兄弟が、お皿ののって野菜の国へ行きました。 そこで人参君や玉ねぎ君の話聞き、今まで野菜が嫌いによくカゼをひいていたまさお君も、がんばってたべるようになり元気になりました。</p> </div> <div data-bbox="991 338 1374 943" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・太郎君のむし歯 ・牛乳のおはなし ・食べもの大行進 ・はな子さんの運動会 ・ケンちゃんのぼうけん ・ステップ ララちゃん ・牛乳をのもう ・なんでも博士のロボット ・行こう！栄養の国へ ・楽しい給食 ・まほうのサラスケ君 ・みんな なかよし ・王子様の旅 ・栄養ってなあに？ ・あさごはんを食べよう </div>
<p>食に関する指導資料 (学校教育課)</p>	<p>* 「朝ごはんの大切さ」と「栄養バランス」についてわかる、小学校低・中・高学年用の指導資料。</p>  <p>指導案と板書計画もあり、すぐに実践できる楽しい指導資料です。</p> 
<p>とよっぴー (豊肥) (公園みどり推進課)</p>	<p>2.5kg・3kg (イラスト入り袋) 10kg (透明袋)</p> <p>* 「食の循環」に関する環境教育 (食育) 授業などに使うことができます。</p> 

グッズ名、(所管)	概要
緑化用バーク (公園みどり推進課)	<p>「剪定枝チップ」に少量の「とよっぴー」を混合してたい肥にしたもので、菜園・花壇等の土壌改良材として使用できます。</p> <p>公益活動を目的とする団体が所有・管理する施設や、公共団体が設置・管理する施設等に年間計画に基づき配付します。</p> 
食品ロス関係 (パネル、冊子、絵本) (減量計画課)	<ul style="list-style-type: none"> ・パネル (食品ロス関係)・・・5枚 ・冊子「食品ロス・ゼロハンドブック vol.2」 ・・・貸出用 50部、配布用 50部 食品ロスの基礎知識、環境部やその他の取組みなどを掲載しています。 (内容) <ol style="list-style-type: none"> 1. 食品ロスってなに 2. 賞味期限？消費期限？ 3. やってみませんかフードドライブ 4. 地域のこども食堂の紹介 5. 豊中エコレシピコンテスト ・親子でわくわくエコクッキング など ・絵本「きょうのきゅうしょくな～にかな」 ・・・貸出用 50部、配布用 50部 <p>食品ロス削減のための啓発の1つとして、保育所・幼稚園の年長児を対象にした絵本を作成しました。</p> 

グッズ名、(所管)	概要
<p>食育推進のための安全安心ハンドブックⅢ(冊子, パネル) (保健医療課・衛生管理課)</p>	<p>食中毒を予防して安全で安心な食育活動を継続的に行っていただくために作成しました。 地域のお祭りや、イベントなどで模擬店をしたり、調理実習をするときなどに活用していただくため配布します。 (配布数は応相談)</p> <div data-bbox="1129 297 1453 741" data-label="Image"> </div> <p>ハンドブックパネル (B3,カラー) 20枚1組 手洗いの方法、調理器具の洗い方など、必要な部分だけ掲示することも可能です。</p>
<p>消費者協会食育パネル (とよなか消費者協会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・なにわの伝統野菜って? (B1サイズパネル 2枚) ・大阪特産物カード (A3サイズ 22枚) ・地産地消の推進 (A1サイズパネル 1枚) ・大阪エコ農産物とは (A2サイズパネル 1枚) ・なにわの伝統野菜について (A2サイズパネル 1枚) ・日本各地の郷土料理 (A3サイズ) <div data-bbox="788 1339 1126 1375" data-label="Text"> <p>なにわの伝統野菜って? →</p> </div> <div data-bbox="1136 1294 1422 1518" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="671 1442 839 1514" data-label="Text"> <p>地産地消の推進 →</p> </div> <div data-bbox="628 1406 1059 1727" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="624 1765 903 1800" data-label="Text"> <p>日本各地の郷土料理 ↑</p> </div> <div data-bbox="1136 1599 1422 1800" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1139 1839 1398 1874" data-label="Text"> <p>大阪特産物カード ↑</p> </div> <p>* イベント等で展示することができます。</p>

グッズ名、(所管)	概要
我が家の料理レシピパネル (とよなか消費者協会)	<p>A 3サイズラミネート 53枚</p> <p>*とよなか消費者協会会員が我が家の自慢の料理を持ちよって試食し、写真とレシピをパネルにしました。イベント等で展示することができます。</p> 
まるごとおいしい食育推進ハンドブックパネル (とよなか消費者協会)	<p>A 3サイズラミネート 24枚</p> <p>*まるごとおいしい食育推進ハンドブックをパネルにしました。イベント等で掲示することができます。季節ごとのメニュー、お手軽料理、豊中市内の食育実践のヒントなどが載っています。</p> 
手洗いチェッカー (衛生管理課)	<p>専用のローションを手に塗り込み、通常の手洗いを行います。洗った手をブラックライトにかざすと、洗い残した部分が白く浮かび上がります。</p>  <p>汚れの残りやすい箇所を目で見えて知ること、楽しみながら正しい手洗いの方法が学べます。</p> <p>スタンド型の手洗いチェッカーを新たに購入し、貸し出ししています。</p>  <p><small>サラヤ株式会社ホームページより引用</small></p>

フードモデル (保健医療課)

実物大の食玩。食品の中に含まれる砂糖・油・塩の量が目で見て分かります。とても軽いので、持ち運びも容易です。

①砂糖に気を付けようシリーズ (3種類)

…缶コーラ、缶コーヒー(加糖)、オレンジジュース



砂糖や油の量が一目瞭然!

②油に気を付けようシリーズ (3種類)

…ポテトチップス、チョコレート、クロワッサン



③塩に気を付けようシリーズ (3種類)

…インスタントヌードル、フライドポテト、ハンバーガー



表示カードはこども向けと大人向けがあり、裏返せば対象年齢に合わせた内容になります。



グッズ名、(所管)	概要
フードモデル (健康増進課)	<p>実物大の食玩。シニア編と働き盛り編。食品の中に含まれる塩・油の量が目で見て分かります。</p> <p>①塩分はどれくらい？シニア編（3種類） ・ ・ ・みそ汁、野菜のごった煮、梅干し</p>  <p>展示に便利な A4 サイズの POP 付き！</p> <p>②脂質と塩分はどれくらい？働き盛り編（1種類） ・ ・ ・鶏のから揚げ</p> 

グッズ名、(所管)	概要
パソコン・プロジェクターほか (保健医療課)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ノートパソコン(東芝 dynabook) ・ OS : Windows8.1 ※タッチパネル非対応 ・ Microsoft Office Home and Business 2013 搭載 (Word / Excel / Powerpoint / OneNote 使用可) ・ 光学ドライブ内臓 ・ 小型プロジェクター(エプソン) ※スピーカー機能付き ・ 80 型スクリーン(持ち運び可能) ・ 各種ケーブル(HDMI ケーブル、オーディオケーブル) ・ レーザーポインタ <p>5 点 1 セットで、キャリーケースに入れて貸し出します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> * 食育関係であれば広く貸し出しが可能ですので、研修会等の開催時にご活用ください。 * これらの物品は、大阪ガスグループ “小さな灯” 運動北東部支部様よりご寄付いただきました。

平成 29 年度（2017 年度）豊中市食育推進計画年次報告書

平成 30 年（2018 年）8 月

豊中市 健康福祉部 保健所 保健医療課

〒561-0881 豊中市中桜塚 4-11-1

TEL 06-6152-7309 FAX 06-6152-7328